

1.はじめに

群馬県山岳連盟主催のクライミング練習会では、県の定める社会経済活動再開に向けたガイドラインやALSOK ぐんま総合スポーツセンター、日本山岳・スポーツクライミング協会新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のガイドラインを参照し、練習会参加者皆様の健康に影響がないよう細心の注意を払いつつ利用の制限をかけながら練習会をおこないます。利用方法等、今までとは異なる部分もあり、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解のうえ、ガイドラインを遵守した利用をお願いします。

「練習会ガイドライン」

- 以下の事項に該当する場合は自主的に練習会参加を見合わせてください。
※発熱、咳などの症状がある場合 ※家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 練習会の参加者数の制限等をします。（感染症の状況により変更します。）

① 入館前

- 指定の[健康チェック表](#)(👉こちらからダウンロード)を本館受付に提出してください。
- 本館の体温モニターで、37.0度以上であった場合は参加できません。
- マスクは原則常に着用して下さい。（熱中症など身体への影響がある場合やクライミング時は、この限りではない。）
- 入館前、チョークアップ前に、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- 上履きを必ず用意して、入館前に所定の消毒薬で消毒してください。素足、靴下は厳禁です。

② 練習中

- 用具の貸出は原則行いません。ロープ、ハーネス、ヘルメット（小学生以下）、確保器等クライミングに必要な道具は全て自身で用意して下さい。
- タオル、レジャーシート等を必ず持参して下さい。休憩は、自身で用意したシート等の上でお願いします。
- 他のクライマー、スタッフ等との距離（可能であれば2m以上）を確保してください。
- 大きな声での会話、応援、グータッチ等を行わないでください。
- 食事は出来ません、飲料は蓋付きのもののみとします。
- クライマー同士の密接を防ぐために、各壁で登攀できるクライマーは1人とします。
- クライミングシューズは、登攀前にアルコール等で消毒してください。（除菌シートを用意しています。）
- ビレイヤーは、ビレイ時にはフェイスシールドの使用を検討してください。

③その他

- ゴミは全て持ち帰りしてください。
- 入場者（役員、選手、帯同者）全員は、厚労省の「[接触確認アプリ\(COCOA\)](#)」の事前インストールをお願いします。
- その他、施設管理者が定めた遵守事項に従ってください。
- 施設利用後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者と共に群馬県山岳連盟に速やかに報告してください。